



# ちよっとためになる お金 の話



こんにちは。FP(ファイナンシャルプランナー)角山です。

毎月、皆様からのご要望にお応えして、今更聞けない『お金の話』を分かりやすく、こっそり？お伝えしています。

今回は左記が生命保険でカバーできるとお伝えしました。

- ① 生活費
- ② 入院、三大疾病
- ③ 葬式代、介護費用
- ④ 教育資金
- ⑤ 老後資金

(↑すみません。今回は④が抜けておりました)

その際に、①の生活費を考えると、きに必要な保険金は下がっていくとお伝えしました。

これは2つ、考え方があります。

【例】



【例】  
4,000万円



① 65歳になると一番下のお子様(長男)は33歳になり大学も卒業し、働かれています。そうなる

と保険金はそれほど必要ないと思います。

35歳ですとお子様もまだまだ小さくお金がかかるので、保険が必要になり、今が二番保険金が必要になります。

②次に保険金がかかる理由ですが、

年々、歳を重ねるごとに一年分の生活費は考えなくて良くなります。

35歳の時は30年分の生活費を考慮する必要がありますが、36歳になると29年分の生活費になります。

よって毎年、必要な保険金は下がって良いとなります。

この辺りは知っているか知らないかによってだいぶ変わってきます。

皆さまも知って納得頂けましたら、ぜひ、見直しをするひとつのきっかけにしてくださいね！

次回も生命保険の続きをお話しします。また良かったら、来月も見てくださいね！

**HUG HUG 特典** 無料相談は要予約  
 角山先生と1対1で相談(相談時間:1時間 無料)  
 &  
 家計診断(ライフプラン)作成プレゼント



無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。  
 ①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を  
 明記し、[info@hughug-town.com]までお送りください。



角山 大尚

約18年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくのかをアドバイスしている。